

# 調布の景観

- 深大寺・国分寺崖線編 -



## 『調布の景観』作成に当たって

調布市景観まちづくり市民検討会は、市と市民とが協働で景観の課題や将来像について検討するため、平成 27 年度から開催しています。

平成 29・30 年度にかけて開催した第 2 期景観まちづくり市民検討会では、深大寺地区・国分寺崖線地区を対象に、景観の基礎知識や地域の景観まちづくりの取り組みを知り、景観の見かたや伝えかたを考えてきました。

『調布の景観 - 深大寺・国分寺崖線編 -』は、市民検討会を通して学んだことや、市民委員からの意見、感想を冊子にとりまとめたものです。市民検討会の成果として、市民のみなさんへ景観を伝える資料として、広く活用していただけることを願っています。

調布市景観まちづくり市民検討会



# もくじ

## はじめに

景観って、なに？ ……………04

## 深大寺・国分寺崖線編

調布市の景観を知ろう  
景観の骨格『国分寺崖線』 ……………06

国分寺崖線の調布市内の  
土地の使われかたを見てみよう ……………08

調布市の景観を知ろう  
歴史と文化の景観『深大寺』 ……………10

景観を見に行こう ……………12

見えないものを考えてみよう ……………14

## 調布の景観まちづくり

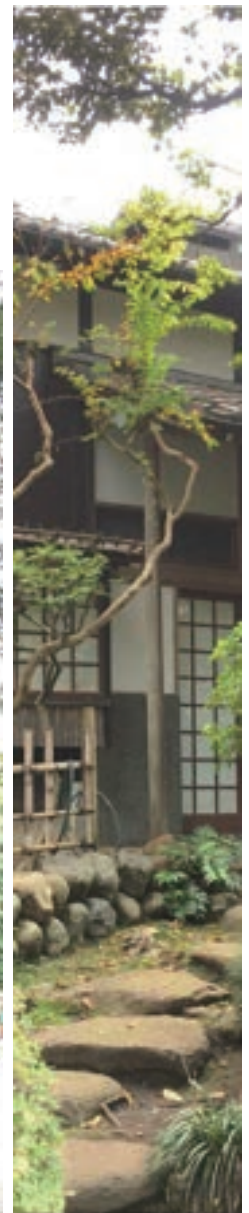
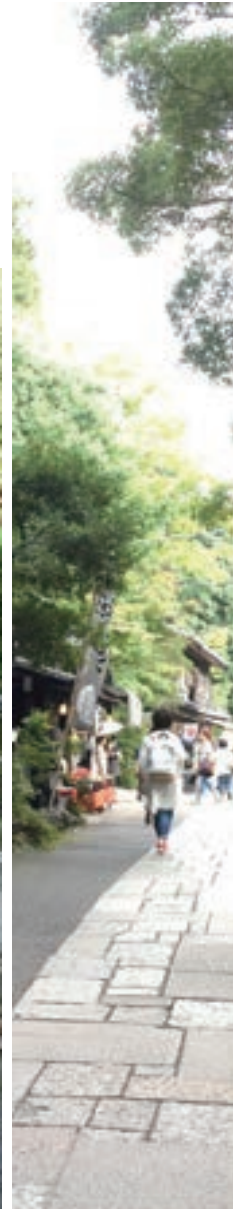
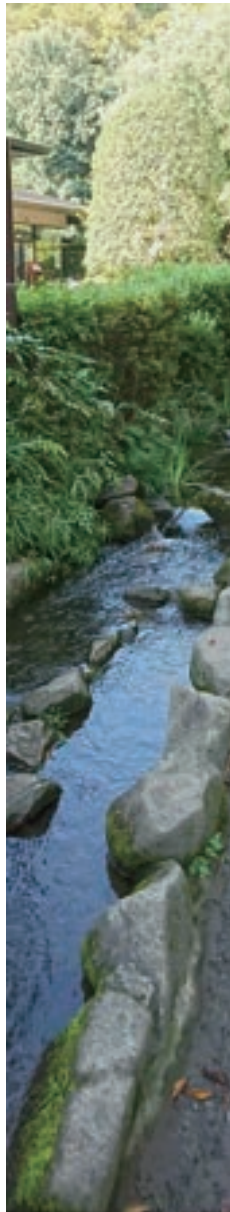
調布市の景観 ……………16

景観まちづくりの取組み紹介 ……………18

崖線樹林地の緑の景観づくり ……………20

景観まちづくり市民検討会 ……………21

景観まちづくり市民検討会を通して ……………22



## 景観って、なに？

みなさんの生活を取り囲んでいる「景観」って、どんなものか知っていますか。「景観」ってなんだろう。どんな「景観」があるんだろう。どんな「景観」が良いんだろう。一緒に知り、考えてみましょう！

### 「景観」とは、「人が感じること」

人の目は目に映るすべてを等しく見ているわけではありません。**見たいもの・見やすいもの**を優先的に見ているといわれています。

「景観」とは、人や建物、木や自然ではなく、人が五感（特に視覚）により得られたものをいいます。



景観を捉えているのは、  
五感のうち**視覚が85%**！



### 良い景観・悪い景観とは？

良い  
景観

- 「見たいもの」が「見やすい」状態にあること
- 「見たくないもの」が「見えない・見にくい」状態にあること

悪い  
景観

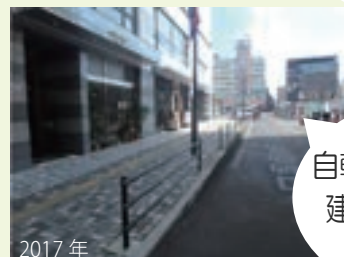
- 「見たいもの」が「見にくい」状態にあること
- 「見たくないもの」が「見える・見やすい」状態にあること

調布駅南側の様子



2013年頃

放置自転車が  
並んでいます



2017年

自転車がなくなり  
建物が見やす  
くなりました

## 景観を考えてみよう

景観は、目に見えるもの、目に見えないもの、色々な要素で構成されています。「景観の見かた」を知り、いつもと違った視点で改めて「景観」を見てみましょう。

様々な「切り口」を考えながら、景観から読み取れることを考えてみましょう。

STEP 1

景観を  
知ろう！

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう！

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう！

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう！

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう！

## 景観の切り口

景観は、地形や道などの自然物、建物などの人工物、そして日常の風景や行事などの人の営みといった、色々なものが集まってできています。例えば、こんな「切り口」で景観を見てみましょう。

### 自然物

水 風 緑  
光 音 季節  
道 地形 奥行き

### 人工物

看板 店舗  
塗装 山門 外構  
池 家 素材

### 営み

日常生活 メンテナンス  
掃除 住人 仕事  
行事 散歩  
通学路 まちづくり 観光

子どもの  
通学路に  
なっている

紅葉、水、  
茅葺屋根の山門  
統一感のある  
素材で構成

深大寺は  
観光だけでなく  
「人の暮らしが  
ある場所」

例えば秋の深大寺では…



葉が落ちると  
違った景色  
水の流れや音が  
よくわかる

お店ののぼりは  
常にお店の方が  
取り替えて  
維持管理

石畳が  
良い雰囲気！

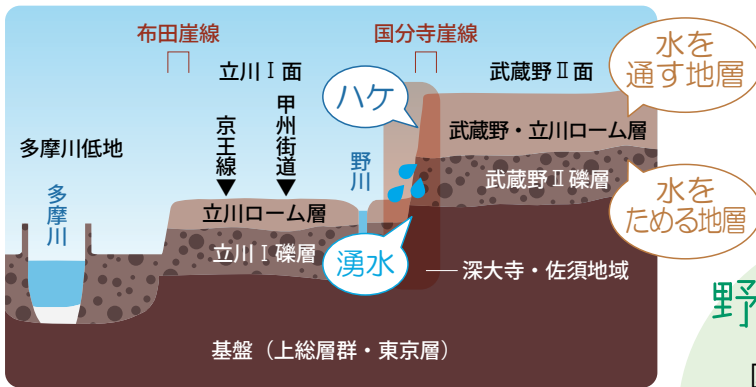
一部アスファルトが  
使われていることが  
気にならない

## 調布市の景観を知ろう 景観の骨格『国分寺崖線』

「国分寺崖線」は、多摩川が 10 万年以上かけて武蔵野台地を削り取ってできた段丘（崖の連なり）です。立川市から大田区まで続き、市内を東西に横断しています。

斜面地では、地層から湧水が流れ出し、野川に流れ込んでいます。

また、斜面地の雑木林は、貴重な自然風景やいきものすみかになっています。



### 崖線の始まり

立川市と国分寺市の市境周辺に坂や高低差が現れ始めます



### 野川の始まり

国分寺駅近くの日立製作所中央研究所をはじめ周辺の湧水が集まり、野川が始まります



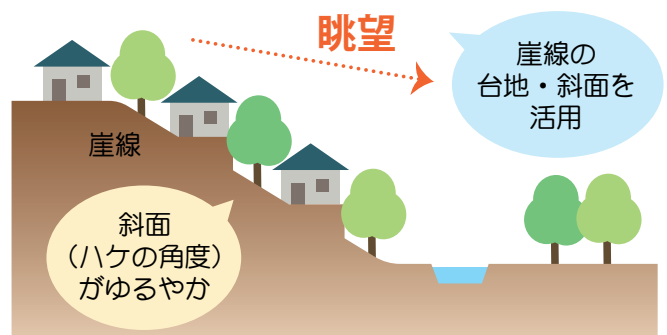
## 地形を活かした土地利用

国分寺崖線上に位置する市区では、崖線との位置関係や自然環境の特徴を踏まえて、土地利用や景観づくりが行われています。

斜面の下部では…



斜面の上部では…



STEP 1

景観を  
知ろう！

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう！

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう！

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう！

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう！



## 中央自動車道

土木技術の発展に伴い、  
切り通しや高架を利用して  
崖線を直線状に通過  
しています



## 甲州街道

江戸時代に整備された  
甲州街道は、  
徒歩や馬で通るため  
崖地を極力避けて  
道が形成されています



世田谷区の公園で、  
隣接する野川緑道とあわせて  
散歩や散策が楽しめます

## きたみふれあい広場



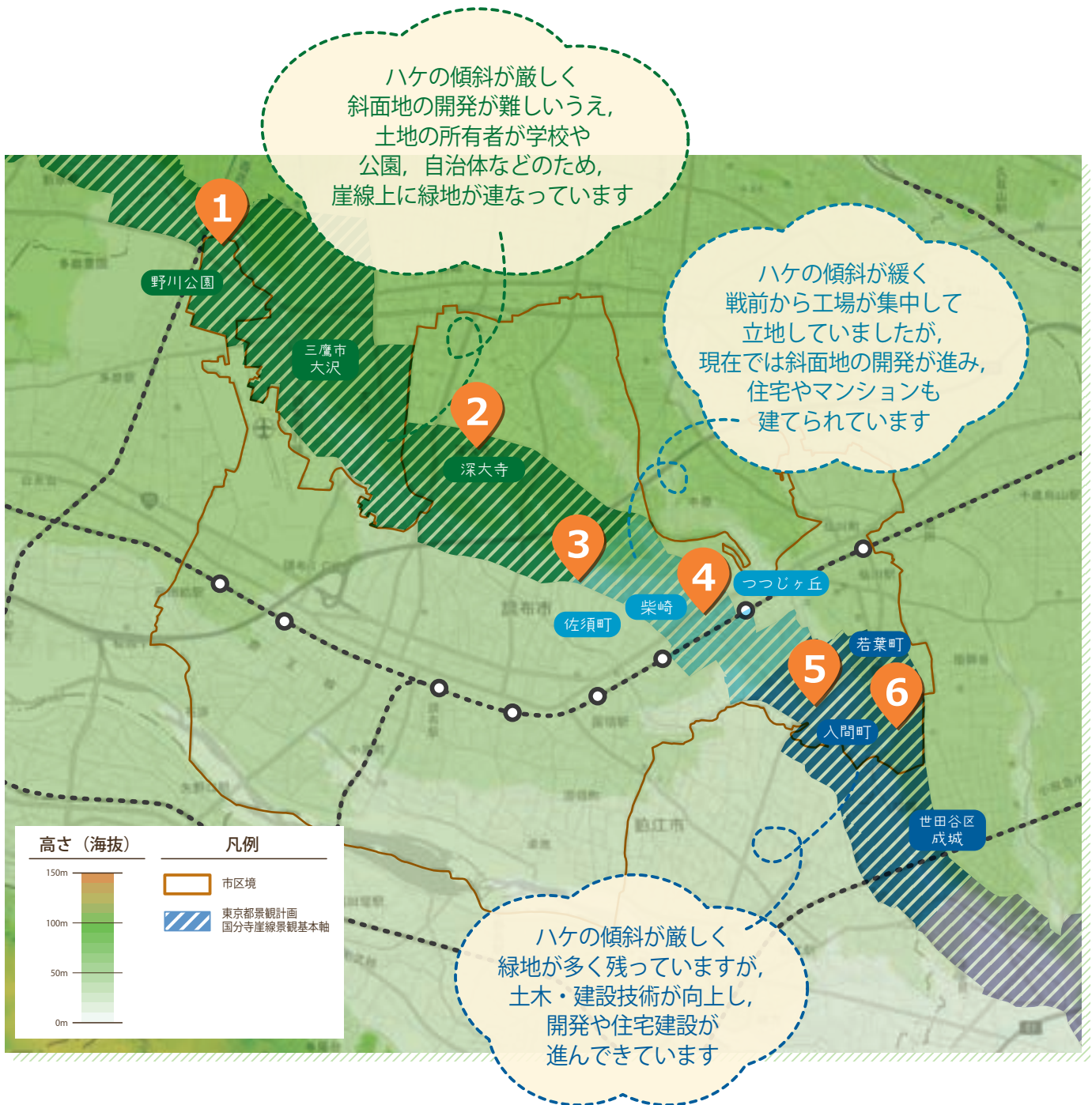
崖線の台地上には  
亀甲山古墳が残り、  
古くから人が  
住んでいたことが  
見えます

## 崖線の終わり

国分寺崖線基本軸の区域 (出典：東京都景観計画)

## 国分寺崖線の調布市内の 土地の使われかたを見てみよう

国分寺崖線には、ハケの傾斜が厳しいところ、緩いところがあります。地域の特徴を活かして、それぞれ建物や緑の残りかたを見ることができます。





STEP 1

景観を  
知ろう！

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう！

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう！

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう！

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう！

## 1 野川公園

国分寺崖線に隣接した公園内には、野川が流れています。ハケから湧き出る湧水や、周辺では様々な植物や野鳥、いきものを見ることができ、武蔵野の風景が残る場所です。



## 2 深大寺周辺

崖線上に位置する深大寺周辺では、まとまりのある緑が背景になり、奥行きのある景観をつくりだしています。神代植物公園はハケの高台に位置しています。



## 3 佐須町周辺

国分寺崖線の緑を背景に、田畑や豊かな自然環境がまともに残っています。昭和中頃には、野川・入間川・仙川から用水路が整備され、農業などに活用されていました。



## 4 柴崎・西つつじヶ丘周辺

準工業地域に指定されており、工場や自動車学校、集合住宅が立地している地域です。崖線の傾斜が緩やかで緑が途切れており、建物が立ち並んでいますが、わずかに緑が点在している場所もあります。



## 5 若葉町周辺

若葉小学校の北側には、若葉町3丁目第1緑地など、崖線の緑地や屋敷林がつながっています。近年では、緑地の一部で住宅の建設が進んでおり、緑地や自然を守る様々な取り組みも行われています。



## 6 人間町周辺

まとまりのある樹林地が残っている地域です。新しく計画される建築物について、緑地の保全や崖線の緑を活かした計画となるよう、市と事業者で協議し、景観づくりを行っています。



調布市の景観を知ろう

## 歴史と文化の景観『深大寺』

深大寺は、1300年ほど前に建てられたと伝えられています。調布市の歴史や文化を語るうえで重要な場所であり、多くの参拝客や観光客が訪れる地域でもあります。

深大寺周辺の落ち着いた街並みは、住宅や土産物屋などの特徴的な建物のほか、国分寺崖線から流れる湧水や、神代植物公園などの豊かな自然、道路や水の流れ、深大寺で暮らしたり働いたりする人の活動など、様々なものからつくられています。

浮岳山深大寺



そば屋・土産物屋



建物



水の流れ



緑・自然



地形



人の活動



行事・イベント



STEP 1

景観を  
知ろう!

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう!

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう!

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう!

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう!

## 深大寺の景観の取組み



市の  
整備事業

散策路の整備



景観に溶け込む  
こげ茶色の  
電柱

企業の  
協力

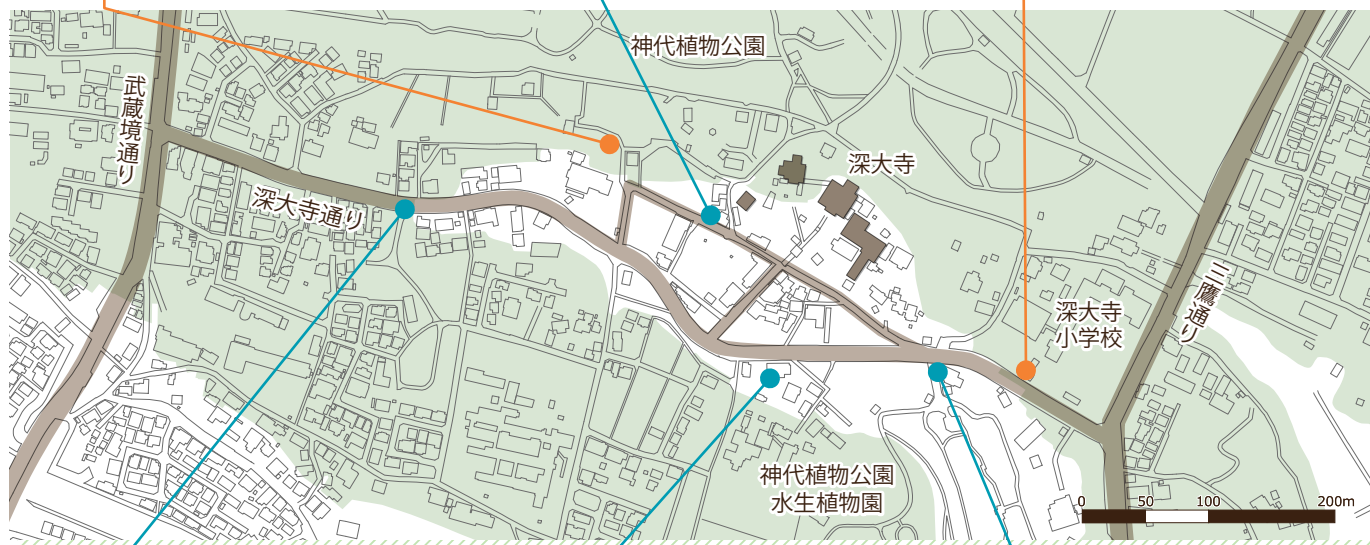
電信柱の修景



舗装を石畳に、  
石垣と植栽で  
擁壁を整備

市の  
整備事業

歩道の整備



企業の  
協力

自動販売機の修景



目立ち  
すぎない色の  
自動販売機

街づくり  
協定

真壁造の建築物



企業の  
協力

看板の工夫



あれ?  
いつもと色が  
違うよ!

## 景観を見に行こう

「景観」を意識しながら、家のまわりやいつもの場所に出かけてみましょう。

ここでは、深大寺通りの周辺について見どころを考えてみます。



どこから出ているか探してみよう

水が湧き出ているよ！



スタート地点

西参道石碑前

都立神代植物公園

深水庵

湧水

深大寺通り

高低差 8m

深沙大王堂

水神苑

水車館

曼珠苑

ルートに沿って歩いてみよう！

おそばはどうやって作るの？

目を閉じて水の音を聞いてみよう

水の流れを追いかけてみよう！

水車はなんのために作られたの？

色々な場所の石畳を見てみると…？

STEP 1

景観を  
知ろう！

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう！

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう！

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう！

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう！



お寺の歴史を  
調べてみよう！



深大寺の山門は  
いつから  
あるの？



深大寺で  
行われる  
イベントは？

元気に坂を  
登ってみよう！



【調布市景観計画】  
深大寺通り周辺  
景観形成重点地区

高さ（海拔）

▼神代植物公園（54m）

▼深大寺小学校（50m）

▼深大寺本堂（42m）

▼深大寺通り（38m）

▼水生植物園（36m）

0 50 100m

バスに乗って  
どこへ  
行ける？



ゆっくり水の流れや  
植物をたどってみよう

深大寺城跡

神代植物公園  
水生植物園

不動堂

深大寺小学校

青渭神社

鐘楼

天台宗浮岳山  
深大寺

元三大師堂

本堂

動物霊園

弁財天池

深大寺  
バス停

高低差 10m

高低差 8m

# 見えないものを考えてみよう

景観は、地形や道などの自然物、建物や工作物などの人工物といった、色々なものが集まってできています。さらに、その景観をつくり、守っている人の営みによって支えられています。

場所のイメージや写真を用意して、景観をつくっている要素に着目してみましょう。「見えないもの・こと」を考えて、ひとつのカードにまとめてみましょう。

例えばこの写真では…

写真の特徴を  
ひとことで表す  
「キャッチコピー」  
を考えてみよう

映っているものを  
要素に分解  
してみよう

映っているものを  
挙げてみよう



いらっしやい!  
- 花のアーチでおもてなし -

## みえるもの/こと

うつっているもの  
対象物

アーチの橋と花の植木鉢

分解してみよう  
要素

石橋、橋の手すりのアーチ、植木鉢、同じ色・形の鉢、花（菊、ササ?）、木の扉、木、紅葉、落ち葉、電線・電柱、川、電気メーター、民家のダクト、アスファルト、晴れ

## みえないもの/こと

取り巻く事情  
環境

- ・日当たりが良好
- ・花が立体的に見える
- ・時間・手間のかかる仕立ての鉢植えが置かれている
- ・橋の歩くところがアーチ状になっている（水が溜まらない）
- ・水（川）、水の音が聞こえる

過去とのつながり  
歴史性

- ・石橋が新しい。なぜ造ったのか？
- ・橋の竣工は昭和六十年
- ・人の営み、生活感がある

関わる人たち  
社会性

- ・橋を造った人がいる
- ・橋を渡る人、深大寺を訪れる人がいる
- ・花を置いた人がいる
- ・水をやっている人、花の手入れをする人がいる
- ・掃除をする人がいる

映っていないもの、  
周りの環境も  
考えてみよう

時間や  
天気は？

音を想像して  
みよう！

どんな人が  
関わっているか  
考えてみよう

映っている要素は  
どうやって作られ  
たんだろう

A

STEP 1

景観を  
知ろう！

STEP 2

場所を  
テーマに  
してみよう！

STEP 3

実際に  
出かけて  
みよう！

STEP 4

意識して  
景観を  
見てみよう！

STEP 5

伝えかたを  
考えて  
みよう！

景観まちづくり市民検討会

## 私たちが見た深大寺

調布市景観まちづくり市民検討会では、深大寺の景観を4つの視点から考え、「景観の特徴」や「景観の知りかた」「観察のしかた」を話し合いました。検討会でのご意見をご紹介します。

### おもてなし



湯茶の  
サービスは  
誰がしている？

お店の人に  
聞いてみよう

お店の前に  
のぼりを出して  
歓迎している

どんな  
のぼりがあるか  
見てみよう

### 水



深大寺の  
水の流れの源

自然の  
水の流れを  
感じる

音が  
聞こえて  
きそう

水の流れを  
追ってみよう

小さな流れが  
大きな流れに  
繋がっていく

### 地形



階段を登ったり  
降りたり  
してみよう

高台へ続く階段

途中で  
振り返って  
みよう

階段に  
触ってみよう

### 道



風や季節を  
感じる

落ち葉を踏むと  
シャリシャリ  
音がする

季節ごとに  
違った顔を  
見せる道

## 調布市の景観

調布市では、平成 26 年に「調布市景観計画」を策定し、市・市民・事業者が連携した景観まちづくりに取り組んでいます。「調布市景観計画」では、調布らしい景観をつくりあげていくための、具体的なルールなどを定めています。

### 景観まちづくりの基本目標

人と自然が織りなす ほっとする暮らしがみえるまち 調布

### 景観まちづくりの基本方針

1. まちの骨格を際立たせる自然環境の景観価値の向上
2. 市民生活を支える基盤となる都市施設の魅力的な景観の形成
3. 地域の歴史文化を感じさせる景観の熟成
4. 地域コミュニティの存在を感じるほっとする暮らしの景観の形成
5. 市民のいきいきとした活動がまちの表情を豊かにする景観まちづくり

## 起伏に富んだ自然豊かなまち



調布市内を東西に国分寺崖線・野川・布田崖線・多摩川が横断しています。

起伏に富んだ地形によって、市民に親しまれている丘陵地の緑や河川沿いの景観ははぐくまれています。





## 地域特性に合わせた景観づくり

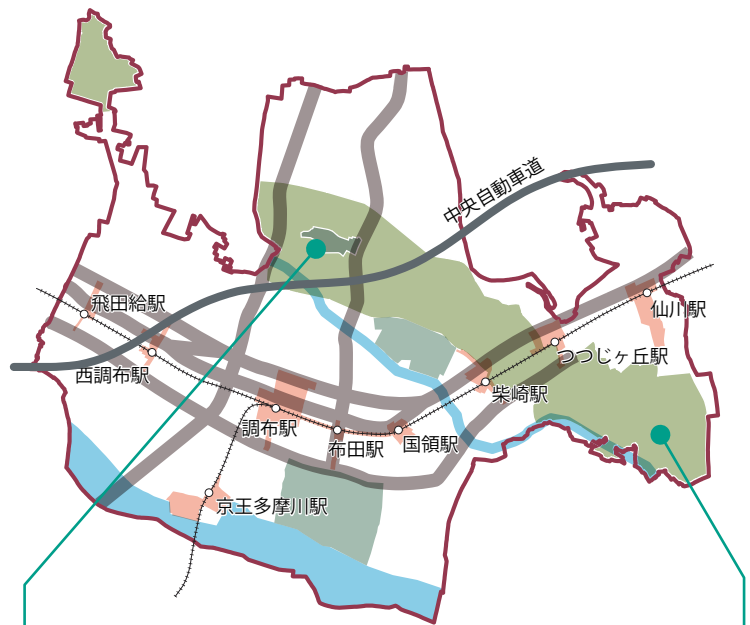
「調布市景観計画」では、景観の特性に応じて、2つの景観形成重点地区、4つの景観形成推進地区、一般地域を定め、それぞれにあった景観形成目標や方針、配慮事項を定めています。

### 景観形成重点地区

- 国分寺崖線地区
- 深大寺通り周辺地区

### 景観形成推進地区

- 「道」の景観形成推進地区
- 「駅」の景観形成推進地区
- 「水」の景観形成推進地区
- 「農」の景観形成推進地区



## 深大寺通り周辺景観形成重点地区

### 景観形成方針

- 水と緑の豊かな自然環境の保全
- 自然環境を活かした落ち着いた感じられる街並み景観の形成
- 地域の歴史・文化を継承した魅力ある街並み景観の形成
- 訪れる人にもゆとりと潤いを提供する景観の形成



## 国分寺崖線景観形成重点地区

### 景観形成方針

- 連続した緑の景観の形成
- 優れた自然環境を生かした景観の形成
- 崖線の歴史的・文化的資源を生かした景観の形成
- 崖線の存在を生かした魅力ある地域の景観の形成



## 景観まちづくりの取組み紹介

市民や事業者のみなさんと市が協力して、調布らしい景観をつくりあげていくため、調布市ではさまざまな景観まちづくりの取組みを行っています。

### 調布市景観まちづくり市民検討会

市民のみなさんと一緒に、調布市の景観について学び、考え、課題や将来像について検討するため、平成 27 年度から開催しています。

屋外広告物や身近な景観といった景観の要素、深大寺や国分寺崖線といった場所をテーマに設定し、市民委員のみなさんと調布らしい景観を考えています。



### 調布市景観計画に基づく建築物等の規制誘導

調布市景観計画に基づき、地域特性に応じて景観形成重点地区・景観形成推進地区・一般地域を定め、それぞれに合った景観のルールを誘導を行っています。



### 景観形成ガイドライン等の作成

調布市景観計画を補い、景観づくりに関する具体的な例や内容を示すため、色彩・屋外広告物等のガイドラインを作成しています。



### ちょうふ景観だよりの発行

市の景観まちづくりの取組みを市民のみなさんに知ってもらうため、取組み内容をまとめた紙面を年6回程度発行しています。

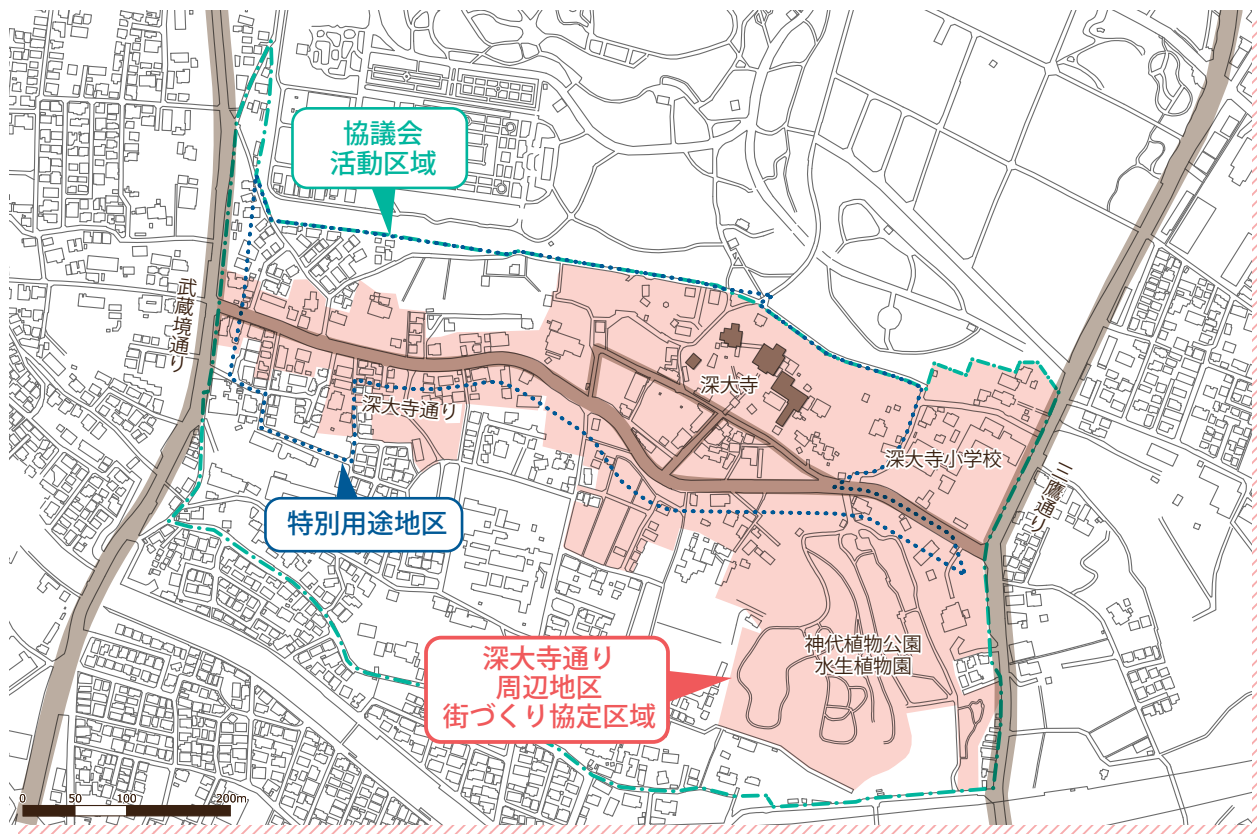


### 学校教育における景観学習の推進

子どもの頃から自分たちの住む地域や景観に関心を持ってもらうため、学校教育における景観学習を進めています。



## 深大寺通り周辺地区のまちづくり



### 深大寺通り周辺地区街づくり協定

深大寺通り周辺地区では、地域住民のみなさんが中心となって、深大寺の自然環境や街並みを守り、にぎわいづくりのため「深大寺通り街づくり協議会」を設立し、まちづくりに取り組んできました。

平成 24 年度には、地域でみなさんで街並みや景観を守るため、建築物や水と緑に関するルールを定めた「深大寺通り周辺地区街づくり協定」を締結しました。

### 特別用途地区

深大寺通り沿道では、良好な住環境を保護しつつ、観光産業の育成を図るため、特定の店舗の立地を緩和する「特別用途地区」を指定しています。このルールによって、深大寺通り、参道などに蕎麦屋、土産物屋が並ぶ街並みがつくられています。

#### 建築できる建物用途

- そば店、日本料理店
- 民芸品店、菓子屋、花屋
- 喫茶店、甘味店
- 観光案内所など公益上必要な建築物

※それぞれ床面積の上限が定められています



## 崖線樹林地の緑の景観づくり

調布市内の国分寺崖線には、緑豊かな樹林地がまとまって残っています。樹林地は、自然の地形や植生、いきものの生息環境が残る貴重な場でもあります。

樹林地では、市民団体のみなさんと市が協力し、崖線の緑や景観を守る取組みを行っています。



### 若葉町3丁目第1・第2緑地

#### 活動団体 若葉の森3・1会

斜面の土の流出の抑制や、貴重動物の保護などを重点的に活動しています。また、急斜面に広がる竹林の手入れ、柵の材料などへの利用を工夫しています。

5月に行っている「森で歌う会」は、地域のイベントとして定着してきました。



### 若葉町3丁目第3緑地

#### 活動団体 若葉緑地の会

住宅地と森が良い関係を保ち、安全で心地よい憩いの場となるよう、常緑樹の間伐などの保全活動を行っています。

夏は流しそうめん、冬はクリスマスリース作りなどのイベントも行っています。



### 入間町1丁目樹林地

#### 活動団体 人間・樹林の会

市有樹林地の保全活動団体第1号として発足しました。樹林地内の樹木の伐採や下草刈りを行い、樹林地の保全を行っています。

また、植生を継続的に調べる方形枠調査、こども野鳥観察会など、環境教育の場としても活用しています。



# 景観まちづくり市民検討会

平成 29・30 年度に開催した第 2 期景観まちづくり市民検討会では、全 11 回の検討会を開催しました。その内容を一部ご紹介します。

## 1 「景観」って、なに？

平成 29 年 9 月 22 日

## 2 深大寺の「景観」を見に行こう！

平成 29 年 10 月 10 日, 11 月 19 日

## 3 「景観の見かた」を考えよう！

平成 29 年 12 月 21 日

## 4 「伝えかたのデザイン」を知ろう！

平成 30 年 2 月 1 日

## 5 「景観の見かた」を伝えよう！

平成 30 年 2 月 22 日

## 6 「国分寺崖線」を知ろう！①

平成 30 年 5 月 18 日

## 7 「国分寺崖線」を知ろう！②

平成 30 年 6 月 22 日

## 8 「国分寺崖線」を見に行こう！

平成 30 年 7 月 14 日

## 9 国分寺崖線の樹林地を見に行こう！

平成 30 年 9 月 15 日

## 10 気づいたことを話し合おう！

平成 30 年 10 月 12 日

## 11 市民検討会をふりかえろう！

平成 31 年 1 月 25 日

深大寺の景観を見に、カメラを片手に出かけました。



景観アドバイザー石川先生に色々な「伝えかた」を教えていただきました。

国分寺崖線の模型を作り、高低差や地形のつながりを発見しました。



崖線の地形や緑のようすを見に、バスで出かけました。



## 景観まちづくり市民検討会を通して

第2期景観まちづくり市民検討会を通して学んだこと、感じたこと、気づいたことを話しました。ここでは、その内容を一部ご紹介します。

ただ地形や景観を見ているのと、  
歴史や背景を知って見るのとでは、  
見かたが違ってくると感じた



調布市の景観を考える  
良いきっかけになった

みなさんで同じものを見て  
意見交換することで、  
違う意見を知ることが  
できて楽しかった

参加者のみなさんが  
豊かな視点で積極的に参加して  
くださり、色々なことを  
学ぶことができた



勉強したことを活かして、  
地域のコミュニティの中  
でも機会があるごとに  
発言していきたい

景観を立体的に考えてみる、  
五感を使って考えてみるのも  
よいと思った

国分寺崖線の模型を作って、  
現地を見に行ったことで  
全体像を感じることが  
できた

開発などで景観が変わっていく  
ことはある程度仕方ないが、  
変わって良いところと  
変わってはいけないところを分けて、  
変わってはいけないところを  
きちんと守っていかなければ  
ならないと感じた



これまで漠然と見ていたものに対して、テーマを設定することで集中して景観を見ることができた



もっと若い人にも検討会に参加してもらいたい



景観を大事にする考えかたが、若い人にも繋がる方策がないか考えたい

検討会で学んだことを自分たちの街にも活かしていきたい

## 景観アドバイザー石川先生より

### 景観はつながっている！

- 平成29年度に「深大寺」、平成30年度に「国分寺崖線」を題材にしたことで、深大寺が国分寺崖線の一部であることを改めて感じることができた。
- 崖線や川といった自然の景観は、行政の境界を超えて連続している。景観の大きな連なりや変化が調布市の景観を豊かにしている。

### 景観は「見えないもの・こと」に支えられてできている！

- 景観は「見えるもの・こと」だけでなく、その景観をつくった人、手入れをする人、守る人など、「見えないもの・こと」によってもできている。
- 「見えるもの・こと」を通して、景観の「見えないもの・こと」を想像することも大切。

### 「景観にうるさい市民」になろう！

- 市民のみなさんや市が「景観を良くしようとしている」ことが伝わると、他の市民や事業者にも良い景観をつくると評価されるという緊張感が生まれる。
- 市民検討会を通して知った色々な視点を活かして、良い景観まちづくりを住まいの周りや身近な場所で実践して、「景観にうるさい市民」になってほしい。



石川初先生

慶應義塾大学大学院教授

---

## 調布の景観 - 深大寺・国分寺崖線編 -

発行日 平成 31 年 3 月

発 行 調布市  
調布市景観まちづくり市民検討会

編 集 都市整備部 都市計画課  
〒182-8511 調布市小島町 2-35-1  
TEL 042-481-7746

登録番号 (刊行物番号)
-----------------

2018-282
----------

